

# 木野愛を口にしよう

「木野の森のもちっとホットケーキ」



2022年11月、帯広市の隣町・音更町木野(きの)にオープンしたJA木野直営の本格的カフェ「木野の森珈琲店」。札幌の人気カフェ「MORIHICO」の道東初監修店として、地元民はもちろん、週末には遠方から足を運ぶ人も多い話題のカフェとなっています。

開業理由について、スタッフの前野さんは「木野の食材や隣接する直営スーパ―「ハピオ」の商品を知って、木野の町をもっと好きになってほしいという思いが始まりました」と語ります。その言葉どおり、メニューのそこしこに「木野ならではの」がさりばめられています。

そんな「木野愛」あふれるメニューを象徴するのが、同店一番人気の「木野の森のもちっとホットケーキ」。メニュー名の由来でもある、独特の「もちっとふわっと」食感の生地を練りこまれているのは、音更大振袖大豆を使用した超濃厚豆腐「きの」の「丁」。トッピングには、木野産のエリモシヨウズで作った水羊羹「あずきの雲」に加え、甘みが強く香り高いことで知られる木野産いわいくる大豆と本別産ユキホマレ大豆をブレンドしたきな粉「結(むすび)」を使用。これらすべてが「ハピオ」で買えるプライベートルブランド商品で、「MORIHICO」のシェフが吟味した選りすぐりの素材です。

選び抜かれたこだわり食材と並んで、「これがな」とこのホットケーキは成立しない」と前野さんが言い切るのが、「よつ葉」の乳製品でした。特選よつ葉牛乳に始まり、とろつとなめらかヨーグルト、マスカルポーネ、パンケーキミックス、発酵バター、生クリームと、使われている乳製品6品すべてが「よつ葉」で統一されています。

「シェフが6品も使いなくなるほど味と品質が良く、木野の素材と合っていたということなんです」と前野さん。さらに「地元ですから、最初から乳製品はよつ葉さんありきでした」と、揺るぎない信頼も感じさせてくれました。

木野でしかつくれない、味わえないおいしさにこだわる「木野の森珈琲店」。オープン後もカフェ運営に試行錯誤しながら10カ月。名実ともに看板メニューとなった「木野の森のもちっとホットケーキ」には、文字通り「木野愛」が、もっちりとはまっています。



木野の森珈琲店：河東郡音更町木野大通西6丁目1 TEL：0155-65-0640

営業時間：10:00～19:00 (DRINK L.O18:30 FOOD L.O18:00)

定休日：なし(年末年始除く) 駐車場：あり

木野の森珈琲店  
ホームページ



北海道のおいしさを、まっすぐ。  
**よつ葉**

よつ葉乳業  
オンラインショップ



よつ葉のおいしい時間  
バックナンバー

